

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	高齢者の生活機能を支える看護技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2学次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担当教員	市場千尋	実務経験とその関連資格	看護師として病院に勤務後看護教員として専門学校に勤務 <input type="checkbox"/>			
《授業科目における学習内容》						
<p>老年看護において高齢者の生活の質の向上に向け、個人の可能性を最大限に発揮できるような看護援助のありかたを学ぶ。加齢や障害により高齢者の生活行動がどのように変化するか、また生活行動の変化が高齢者のQOLはどのような影響を受けるのか、さまざまな健康状態にある高齢者の看護援助とその方法について学ぶ。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
講義への出席状況、課題提出状況・内容、筆記試験で総合的に判断する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
事前に教科書を読み、わからなかった言葉は調べておきましょう。提示された課題に取り組む際には書き写すのではなく要約すること・自分の考えをまとめることを意識してください。						
《履修に当たっての留意点》						
授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的に学習に取り組みましょう。そのために事前に該当する項目について予習しておきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者とのコミュニケーションの特徴と関わり方について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
		各コマにおける授業予定	高齢者のコミュニケーションの特徴、高齢者のかかわり方の原則			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション障害のアセスメントと看護について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
		各コマにおける授業予定	高齢者におこりやすいコミュニケーション障害 老人性難聴 失語症 構音障害 コミュニケーション障害のアセスメントと看護			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	基本動作と環境のアセスメントと看護 転倒のアセスメントと看護 高齢者と転倒 転倒リスクのアセスメント 転倒予防に向けた援助			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	廃用症候群のアセスメントと看護 高齢者と廃用症候群 廃用症候群の早期発見・予防に向けた看護			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	褥瘡処置方法が分かる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	褥瘡の評価 褥瘡の計測・記録・処置方法			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(食事・食生活)について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	食生活に注目する意義 高齢者に特徴的な変調 摂食・嚥下過程のアセスメント 食事に対する看護			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下機能訓練の必要性和方法が説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	摂食嚥下機能訓練 口腔機能の維持・向上 嚥下体操 経鼻経管栄養法 チューブ挿入・固定方法 留置確認方法 滴下調整・注入方法			
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(排泄)について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	排泄ケアの基本姿勢 排泄障害のアセスメントと看護 排尿障害のアセスメントと看護 排便障害のアセスメントと看護			
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(清潔)について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	清潔の意義 高齢者に特徴的な変調 清潔のアセスメント 清潔の看護			
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の転倒予防に向けた援助が実施できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	高齢者の転倒予防に向けた援助 麻痺のある人の移乗と更衣			
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	とろみ水の作成と内服薬与薬法 義歯のケアができる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	とろみ水の作成と内服薬与薬法 義歯のケア			
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	オムツの装着方法と交換ができる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	オムツの種類 廃棄方法 感染性廃棄物の取り扱い おむつ交換			
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の陰部洗浄とおむつ交換ができる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	陰部洗浄 おむつ交換			
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の陰部洗浄と移乗方法がわかる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	リハビリパンツ使用中のポータブルトイレの介助			
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日常生活を支える基本的活動(生活リズム)について説明できる	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	入院(環境の変化)に伴い生じる行動・症状 テキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	高齢者と生活リズム 高齢者に特徴的な変調 生活リズムのアセスメント 生活リズムを整える看護			